

埋蔵文化財リカレント講座

【三重大一日埋文講座】埋蔵文化財保護・調査のための技術体験

人材不足・費用高騰・技術習得—埋蔵文化財行政が直面する課題は年々複雑化しています。三重大学では考古学の教育と研究の一環として、三次元計測・遺跡探査などの研究も進めています。今回は、大学が有する実際の調査現場で活用可能な技術・機材を紹介しながら、大学と行政とがどのように連携できるかを一緒に考えてみたいと思います。大学の見学や機材などを見ながらの意見交換をしたいと思います。気軽にご参加ください。

開催日 8月29日 **土** 10:00～16:30

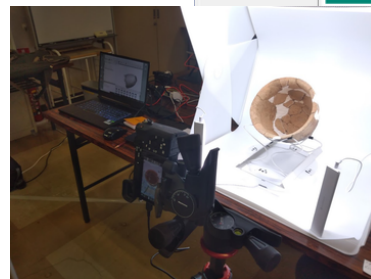
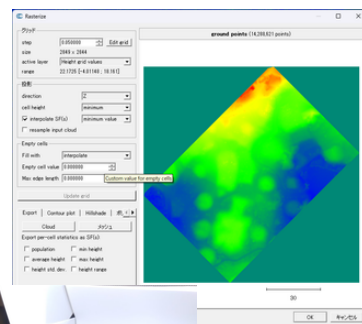
会場 三重大学考古資料室（総合研究棟II） ※対面開催

受講料 無料 ※文部科学省補助事業対象講座

講師 三重大学人文学部文化学科 教授 金田 明大

対象者 行政・教育委員会・財団等担当者

定員 15名（先着順）



プログラム概要

時間	内容	形式
10:00～10:30	三重大学考古学研究室の紹介—専門領域・研究実績・地域連携実績	講演
10:30～12:00	遺跡探査技術の概要と実習—GPR・磁気探査の原理と実演	概要+実習
12:00～13:30	考古資料室の見学（昼食を挟みながら）	見学
13:30～15:00	三次元計測技術の概要と実習—フォトグラメトリー体験・3Dモデル閲覧	概要+実習
15:00～15:15	休憩	
15:15～15:30	その他の技術の紹介—赤外線カメラ・GNSS（実習なし）	概要
15:30～16:30	意見交換—今後の希望・自治体と大学の連携についてのフリーディスカッション	対話

<主催>

三重大学リカレント教育センター
三重大学人文学部

<お問い合わせ>

三重大学リカレント教育センター
☎:059-231-9226
✉:recurrent@ab.mie-u.ac.jp
HP:<https://recurrent.mie-u.ac.jp/>

<お申込みフォーム>

こちらのフォームより
お申し込みください
※8月7日（金）締切

